

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診を行い膵がんと診断された患者			
②研究課題名	遺伝子パネル検査提出を目的とした至適EUS-FNB法を探索するための後ろ向き研究			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2023 年 4 月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	新谷文崇	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑥当院の研究代表者	氏名	新谷文崇	所属	静岡がんセンター 内視鏡科
⑦使用する検体・データ	採血データ・内視鏡データ・病理データ・臨床経過			
⑧目的	膵がんにおいて近年遺伝子解析における matched therapy が予後を延長することが報告され、その重要性が増している。本邦においても2019年6月にはがん遺伝子パネル検査が保険適用となり、がんゲノム医療の臨床導入が進んでいる。膵腫瘍の組織採取法としてはEUS-FNBが現在広く用いられているが、手術検体と比較し十分な成績ではない。遺伝子パネル検査提出を目的としたEUS-FNBでは、穿刺回数を増やす必要があるが、その至適回数わかっていない。よって今回遺伝子パネル検査に適正な検体量を得るためのEUS-FNBにおける至適穿刺回数を検討することを目的とした。			
⑨方法	膵がん患者175名に対し診断目的でEUS-FNBを施行した患者を対象とし、遺伝子パネルの検査に適正な検体量を採取するためのEUS-FNBの至適穿刺回数を検討する。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021 年 10 月 20 日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線 3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長